



～木曽川河畔空間整備に向けた対話の場～ 河畔 de カタリーヴァ

8月31日水曜日の夜、臨江館で、木曽川河畔空間整備に向けた対話の場「河畔 de カタリーヴァ」第1回を開催しました。参加者はスタッフも含め30名程度。まず、河畔整備のねらいや対話の場の進め方など土台を共有したあと、参加者どうしが仲良くなるアイスブレイクで和やかな雰囲気に。後半は、少人数に分かれ「私こんなことでならお役に立てるかも？」「こんな河畔になったらいいな！」などの夢を語り合い、発表。熱い思いのあふれる素敵な初回となりました！



テーマ：関係づくり&夢語り

1 はじめに(前提条件の共有)



市より、「犬山市観光戦略」のねらいや背景、重点プロジェクトの1つ「遊園ルネサンス（憩いの場、滞在の場としての内田地区木曽川河畔整備）」などの説明がありました。

■「犬山市観光戦略」のねらいと背景

犬山市の観光は、①宿泊・滞在・体験、②魅力向上、③おもてなし・受入体制の整備など、大きく3つの課題があります。今後は、「犬山らしさを磨き、ずっといたくなる、みんなでつくる、みんなのための観光」を掲げ、観光が産業として成長すること、また、住んでいる人に喜びがあり、訪れる人も楽しくまた来たいと思える観光地を目指します。

■「遊園ルネサンス」とは？

かつて旅館街などとして栄えた木曽川河畔に賑わいを取り戻して再興（ルネサンス）させるため、人の流れを、犬山駅 ⇄ 犬山城の「L字型」から、犬山駅 ⇄ 犬山城 ⇄ 犬山遊園駅（逆も可）の「C字型」にし、宿泊してじっくり犬山を楽しんでいただきたい。

■「対話の場」の目的

多様な方と意見交換することで、河畔整備をより良いものにしたい。対話から生まれたアイデアが活かされ、訪問者も住む人も憩える、孫・ひ孫の世代にも、犬山の名所だなと思ってもらえる場所になるように…



スライドで、木曽川河畔の
今と昔を見比べました！

2 アイスブレイク(ときほぐし)

ペアになって話をしたり、簡単なゲームをしたりして、会場の雰囲気は一気に和やかになりました。



進行役のタケゾーより、
コミュニケーションの基
本となる「聴き方」
「話し方」のコツも伝授！

3 えんたくん会議 「夢カタリーウア～こんな河畔になつたらいいな」

4人程度で段ボール製の円卓（えんたくん）を囲んでおしゃべり。「こんな河畔になつたらいいな！（ブルー）」や「私、こんなことでならお役に立てるかも？（ピンク）」を出し合い、班で1つの「ビジョン川柳」にまとめ、発表しました。

こんな河畔になつたらいいな！

A のんびりと 電源必要 おいしいね

- ①飲食系(おいしい食事、ワイン、夜市でお土産が買える)
- ②イベント系(映画鑑賞、足湯、イルミネーション)
- ③のんびり系(ごろごろ寝転がれる、見晴らしのいいテラス、ベンチ)
- ④整備系(道路、電源、照明)など

B 川を見て 五感でたのしむ
のみ屋かな

- みんな飲むことが大好き！
- 飲み屋、飲食店、マルシェなど、飲食ができるように…。
- 景色を見て、川のせせらぎを聞き、ボートや鵜飼体験など…「五感」で楽しめるように。
- 道路、ベンチ、サンなどのハード整備も！など

C 川沿いに 人があつまる
いこいの場

泳げたり、川べりの石垣でクライミング、サイクリングや散歩もできるといい。日曜朝市だけでなく、年間を通じてイベントがあると…。朝市時に車が危険。子どもが安心して通れる場所に。犬、動物などペットも来れる！など



D 木のテラス 足湯楽しむ おしゃべり 照明

四季が楽しめる場所に。おしゃれな照明、ウッドテラス、ガビオンというカッコイイ石積み等がある空間！サイクリングロードがあったり、足湯なども楽しめる場所にしたい！など

E 川を見ながら ゆったりと
たまりば

地元の人は買物難民。人の流れができるコンビニ等できるといい。夜食事ができたり、テイクアウトができるゆっくりできるように。日頃から町内的人が集まるたまり場になるとよい。車のスピードが出過ぎているので、昼も夜も安心して歩ける場所にしたい！まきわら船の復活！など



F 夕暮れに 笑顔集まる
要の地

人が集う場所に。特に夕暮れ時がイイ！フォトスポットになる。和服も合うかも。アウトドア、カヌー、バーベキュー、ウォーキングコースなどアクティブライトな体験ができたり、お祭りやお店も…。みんなが守りたくなる、木曽川の要（かなめ）、中心の場所になるといい！など



私ここでなら
お役に立てるかも？

- ガイド ●道案内 ●地元の話 ●昔話 ●SNSで発信 ●情報収集 ●イベント企画 ●マーケットやお祭りづくり ●将来自宅を民泊できる様にリフォーム ●会社のスペース貸します ●コーヒー淹れられる ●ネパールカレー ●ウォーキングのコーチ ●カヌーを教えられる ●太極拳の講師 ●モルック体験 ●DJ ●三味線 ●ウクレレ ●簡単な机イスをつくる ●お花の手入れ ●草刈り ●野菜づくり ●手伝えることがあればなんでも！ ●障がいの方の就労サポート など



ひとことアンケートより

内田の方たちが思っていることは一緒なんだ
なあと感じました／木曽川を愛する気持ちは
参加者全員の共通の思いであると感動／初めての方ともいっぱい話せて楽しかったです／昔の話を聞けたのがよかったです／思いも寄らない構想が発表されて良かったなどなど

参加者募集中

対象：内田地区住民、
内田地区に関わりのある方。

初めて参加する方は
ご連絡ください！

河畔 de カタリーウア②

9月28日（水）19:00～@臨江館
テーマ：「つかい方の物語@河畔空間」

犬山市役所 経済環境部 観光課（小澤）
電話：0568-44-0342（平日8:30～17:15）
メール：040500@city.inuyama.lg.jp



かわらばん

Vol.2

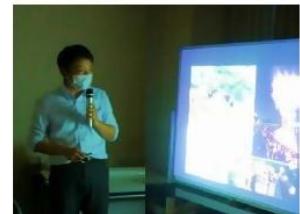
テーマ：使い方の物語づくり

～木曽川河畔空間整備に向けた対話の場～ 河畔 de カタリーヴァ

9月28日（水）の夜、臨江館で、木曽川河畔空間整備に向けた対話の場「河畔 de カタリーヴァ」の第2回を開催。参加者は事務局・スタッフを合わせ26名でした。この日のテーマは「使い方@河畔空間の物語づくり」。4つの班に分かれ、1人ひとりが「こんな過ごし方できたらいいな」を具体的に思い描いてアイデア共有したあと、グループで1つの「物語」をつくり朗読！整備後の木曽川河畔で繰り広げられる様々な情景が目に浮かぶ素敵なお話会になりました！

1 スライドショーde 事例紹介

「使い方の物語」を考えるヒントとして、川や水辺での様々な活動の事例をスライドで紹介。遊覧船、カヌー、水上自転車、水辺でのヨガや演奏会、釣り、散歩、くつろげる芝生空間、結婚式、映画鑑賞、イルミネーション、マーケット、キャンプ、足湯など…夢が広がりました！



2 グループワーク 「使い方@河畔空間の物語をつくろう！」

4つのグループに分かれて、くじ引きで「四季」か「一日」のどちらの物語をつくるか決めたあと、木曽川河畔が整備されたら、「誰が？」×「どんな過ごし方をする？」×「その時に必要なアイテムは？」を1人ひとり、ふせんに書き出して共有。そして、出されたアイデアをもとに、メンバー全員が章ごとに分担し、作家になって物語を練り、1つの物語を紡ぎ出しました！



1 グループ 「木曽川河畔の宝探し」

春…出会いと別れの季節。新しくできた友達と遊ぶ新一年生。旅立つ仲間を送り出す若者たちがBBQで盛りあがる。そんな宝のような時間を、私はこのベンチから見て過ごす。



夏…朝…暑さを避け、木陰で美味しい冷たい飲物を楽しみたい。昼…河畔で音楽好きな仲間達とセッションしながら楽しみたい。夜…犬山城のライトアップと、夏のロングラン花火を見ながら、夜市(マルシェ)でおいしい食べ物、飲み物を宝さがしのように楽しみたい。そしてやっぱり電源が必要なんです。

秋…辺りは紅葉はじめました。木曽川河畔の夕暮れが美しいひと時、ゆっくり進む観光船に乗った人々は犬山城を眺めながら楽しんでいます。川べりでは、足湯に浸かりながら、きれいに上がったお月様を見ています。近くのお店の座敷では、酒を酌み交わす人々も心和やかに秋のひと時を楽しんでいます。

冬…冬の風景をバックに、新成人が川原で成人式。そこへ家族がペットを連れて参加。旅行者も参加。その後お湯に入り、心があたたました。

その他…お城を見上げながら…親子でジョギングしたり、家族で食事をしたり、土産を買ったり。川では船上結婚式。そんなちょっと気になる犬山河畔。

2 グループ 「ふらっと」

春…カメラ片手にふらっと桜を見に犬山へ。木曽川河畔の遊歩道を歩くと、朝市のマルシェでなんと賑やかなこと。ついで食道樂に走り、その後はやっぱり花見、宴会。

夏…今日も家族が集まり始めた。休む人、話をする人、ジョッキ片手の人、子ども達が魚を見つけ喜んでいる。鵜舟が川辺に横付けし説明が始まった。外国の旅行客が各国の言葉でプラボー。子ども達は覚えたての英語で話しかけ良いムードだ。翌朝ボランティアが清掃に来ると、河畔は実にきれい。日が昇り、ボートやカヤックを楽しむ人が川の流れを見つめていた。

秋…家族旅行で犬山へ。川沿いのホテルの前の道が素敵で、みんなで歩く。子どもがテラステッキではしゃぎ、それをお母さんが写真撮影。案内標識もすごく親切。夜ご飯の後に、みんなでもう1回散歩に行こう。今日ぐらいいやしもいいんじゃないかな。

冬…早朝、自転車をこいでいると、様々なお店が川沿いに出ていた。美味しい匂いがしてきたので立ち寄ってみる。温かいスープを買って飲み、暖まっていると、地元の人に声をかけられた。犬山城のこと、春に桜がキレイなこと、夏は花火大会があること…おもしろい話をたくさん聞いた。

その他…ふらっと犬山に来てみたら、おじいちゃん・おばあちゃんが気軽に会話を楽しむ素敵なかちだった。新しい出会いを期待し、今日もガイドブック片手にまち巡り。



3 グループ「男女ら人の河畔物語」

朝…一日の始まりは、川のせせらぎを聞きながら、おいしい空気を胸一杯吸って、家族(犬を含む)で楽しく散歩。持参のラジオでラジオ体操。パートウォッチングで季節の鳥の変化を感じる。

昼…昨夜、岐阜に泊まった私は、木曽川河畔を自転車で東へ。昼過ぎに犬山城が見えてきた。シャレたテラスでランチをしているカップルを見ながら走っていたら、うっかり転倒。すると目の前に、旅人も使える自転車修理スペースが！犬山はなんて旅人にやさしいんだ。ふと見ると、木曽川から水をひきこんだ水辺スペースで遊ぶ幼稚園児たち。もう一休みして、旅を続ける。

夕…夕暮れ時、観光客も近所の方も、どこからともなく木曽川河畔に集まってくる。今日は映画鑑賞会なのか、音楽会なのか、ビブリオバトルなのか…。足湯でゆったり夕日を眺める人、グラスを傾ける人。のんびり、ゆったりした時間が流れている。

夜…午後8時。仕事を切り上げ河畔へ。30年ぶりに大学時代の悪友とお洒落なバーで再会。冷たいビールで乾杯！美味しいいつまみも嬉しい。昔話に花を咲かせ、心地よく酔った。川面を眺めると鵜舟のかがり火が美しく光る。家族連れが楽しく鵜飼を見学している。岸では線香花火をしてる人。夜が更ける。見上げる。星が輝いていた。美しいと思った。

その他…豊かな自然とスポーツ・文化、おいしい食事と飲み物に満たされ、ゆったり休める木陰とベンチも充実していて、犬山最高！観光ガイドの方から犬山の歴史も学べて、どんどん犬山の色々な所に行きたくなりました～！

4 グループ「黒ネコ“しっぽ”の川辺の一曰」

朝…「ファ～」と深呼吸！朝は気持ちいいにや～。「おはよう」が気持ちいいにや～。体を起すためにラジオ体操がんばってにや～。しゃきっとしたら、おいしいコーヒーが飲みたいにや～。さあ次はお昼寝だにや～

昼…「にやんていい日だにやー！」河原に出てみたら、みんな集まって何か音出してるにや～！川では、何かに乗ってプカプカういてるにや～！お買い物した人が楽しそうにながめてるにや～！じゃ、昼寝しよ!!

夕…「ふにやー」(あくび)よくねたにやー！日が暮れてきたにやー。このベンチは寝心地がいいにやー。広場では、夕日見ながら「サンセットヨガ」のワークショップ。歩道ではサイクリング。車道にはバイカー。今日もみんなゆっくり過ごして、幸せだにやー。また寝よかにやーzzz

夜…「ん～ふ～ん」月が明るい夜、いくつもの照明に灯りがともったにや。スピーカーからはジャズが聞こえてきたにや。若者達はいい雰囲気。じやましちゃいけないにや。こっちは同居人のパパや、遠くから来た人達が乾杯してグラスを合わせている！いいにや～。おやすみ。

その他…「ウオッ！」(川には色んな顔があるにや～) 朝、昼、夕、夜とみんないろいろやってるにや～。でも、危ない時もあるから気を付けるにや～よ。さあ、みんな明日もがんばるにや～。



みなさんがつくった物語が、まさにこの木曽川河畔で目指しているコンセプトにつながります。日常の言葉の中で語られた、この風景を大事にしていきたい！次回はこのコンセプトをどう活かして具体的な形にしていかを考えます。次回までに朝昼夕夜に改めて歩いていただき、車道、歩道、河川敷の中で、どこを歩行空間、滞留スペース、活動場所にするか？絶景ポイントをどこにするか？将来の河畔がどんな姿であってほしいか、考えてきていただきたいと思います！



ひとことアンケートより 木曽川河畔は住む人、訪れる人、いろんな目でたくさんの見方があると感じた／各グループの物語に感動しました。今までになかった視点、大変ためになった／地元を見る目が少し変わった／みんなの意見で、夢が描けて良かったです／皆さんの考えている事いろいろあるけど、同じ方向に向いていると思いました など

河畔 de カタリーヴア③
11月2日(水) 19:00～ @臨江館
テーマ：「デザインしよう！河畔空間」

河畔 de カタリーヴア④
11月30日(水) 19:00～@臨江館
テーマ：「河畔 de おためし大作戦！」

参加者募集します

対象：内田地区住民、
内田地区に関わりのある方

下記までお申し込みください！

犬山市のホームページで、
河畔 de カタリーヴアのチラシや
過去の内容をご覧いただけます。→



犬山市役所 経済環境部 観光課 (小澤)
電話：0568-44-0342 (土日祝のぞく)
メール：040500@city.inuyama.lg.jp

~木曽川河畔空間整備に向けた対話の場~ 河畔 de カタリーヴァ

11月2日（水）の夜、臨江館で、木曽川河畔空間整備に向けた対話の場「河畔 de カタリーヴァ」の第3回を開催。参加者は事務局・スタッフを合わせ29名でした。

この日、まず最初にデザインを考えるポイントや事例紹介のレクチャーを聞いたあと、一人ひとりが思い描く河畔空間のイメージを絵カードに描いて披露。そして、グループで1つのコンセプトを考え、河畔への想いをデザインしました。

山田市長



木曽川があるからこそ国宝犬山城や城下町がある。潜在力がある木曽川河畔の空間をどう磨き上げ、魅力や価値を高めていくか、みなさんと一緒に考えたい。単なる遊歩道ではなく、庭園の中に道ができるような感覚で空間づくりをしていけたらと思います！

スライドショーde 事例紹介

川から道、建物が建っている部分も含めた河畔空間を、観光客、住民、宿泊者など、どこで、誰が使うのか、人の流れを意識してイメージしてみてください！また、川の見え方やお城の見え方も意識して考えてみてください！



グループワーク「想いをカタチに～河畔空間をデザインしよう！」

A 緑と光の共存

■ 緑地 ■ 芝生 ■ デッキ ■ 水場 ■ 憩い（ベンチ・テーブル） ■ お店 ■ 照明
■ 広場（ステージ・映画鑑賞など） ■ 乗り物（自転車・車など） ■ ★イチオシポイント



河畔に入りやすくするため、両端を広げられたらしい。ワイヤーのフェンスの天板から間接照明を。ところどころ歩道を広げてキッチンカーも停められるような空間をつくり、車のスピードを抑えたい。

B 川辺で遊ぼう！！



C 水の流れと人の流れ

観光客や市民を巻き込んでじっくり楽しめる場所を。
人をどう惹き付け人の流れを作るかを考えました。



眺望を大事にしたいということで、3つのテラスを考えました。歩道と川の間は、はねだしのデッキをつくり、芝生に。芝生のたまり場にはシンボルツリーなどベンチ、いろんな商業施設もあるといい。

D KISOGAWA TERRACE



講評

山田市長



A の光 = 演出、B の遊び = コンテンツ、C の流れ = 回遊性、D のテラス = ラテン語で高台・盛り土。4 グループのコンセプトにキーワードがバランスよく入っていてすごいと思いました。共通のキーワードとして出た張り出しデッキ、船着き場、光、足湯、広場・ステージも重要な要素。構想につながる非常に重要なヒントをいただきました！

共通していたのは、夕方から夜の魅力づくりが大事ということ。またどのグループも臨江館付近が大事だと言っていた、ここから始めていくのもいいかなと思いました。段差をどう処理するかもポイント。川側と宅地側が一体となってまちづくりしていくことが重要！



ひとことアンケートより 視点に共通点が多くあり、デザイン案が楽しみです／全員の河畔愛が感じられた！／若い方、地元の方も参加があったので良かった／あたたかい方ばかり。犬山はもっと良くなると希望を感じました！！（ほか）

河畔 de カタリーウア④

11月30日(水) 19:00～

@臨江館

「河畔 de おためし大作戦！」

実証実験の企画をします！

河畔 de カタリーウア⑤

1月25日(水) 19:00～

@臨江館

「おためし PROJECT 発表会」

実証実験のふりかえりをします！

新規参加者大募集！

対象は、内田地区住民、内田地区に関わりのある方。右記までお申し込みください！

犬山市役所 経済環境部 観光課（小澤）

電話： 0568-44-0342 (土日祝のぞく)

メール： 040500@city.inuyama.lg.jp



犬山市のホームページで、河畔 de カタリーウアのチラシや過去の内容をご覧いただけます↑



～木曽川河畔空間整備に向けた対話の場～ 河畔 de カタリーヴァ

11月30日（水）の夜、臨江館で、木曽川河畔空間整備に向けた対話の場「河畔 de カタリーヴァ」の第4回を開催。参加者は事務局・スタッフを合わせ23名でした。

前半、みんなでチャレンジする「河畔 de おためし大作

かわらばん

Vol.4

テーマ：河畔 de おためし大作戦！

戦！（使い方トライアル）」について説明を聞いたあと、やってみたい企画のアイデアをひとりひとりが考えました。

後半は、個人発表をベースに仲間を募ってグループを結成し、おためし企画のアクションプランを考えました。

1 スライドショーde 事例紹介

木曽川河畔空間整備に向けた実証実験「河畔 de おためし大作戦！（トライアル）」について、事例も交えて説明。

「河畔 de おためし大作戦！（トライアル）」って？

次回カタリーヴァ（1/25）までの間に、これまでに出た河畔空間のつかい方のアイデアや、整備イメージなどの効果をみんなで検証してみよう！というものです。合言葉は、「小さなことからでOK！無理せず楽しんでトライし、結果を共有しよう！」

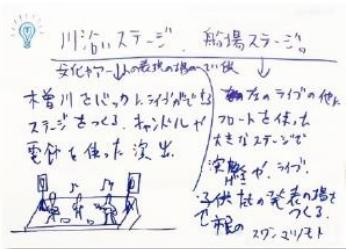
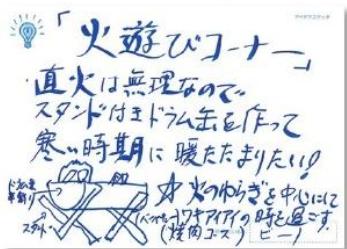
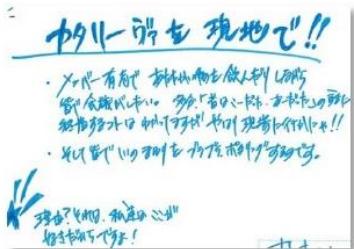
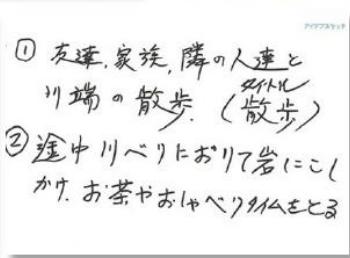
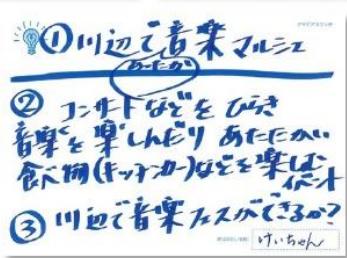
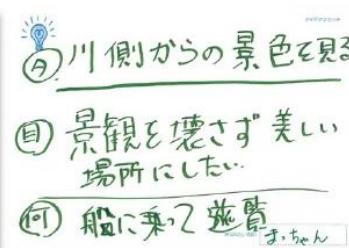
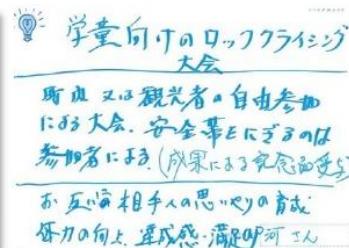
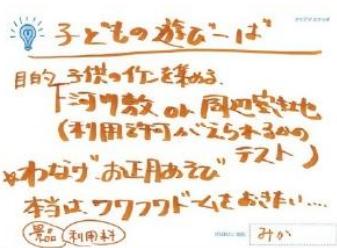


例えば、ベンチや椅子を並べてくつろげるか試してみたり、河畔でヨガやゲームなど普段やっていない機会をつくってみたり…

みなさんのトライアルと並行し、事務局でも河畔空間のつくり方に関するトライアルを実施予定です。

2 個人ワーク「おためしアイデアスケッチ」

やってみたいトライアルのアイデア（タイトル、何を？★何のためにやるのか？）を個人で考え披露し合いました。





～木曽川河畔空間整備に向けた対話の場～ 河畔 de カタリーヴァ

1月25日、水曜日の夜、臨江館3階で、木曽川河畔空間整備に向けた対話の場「河畔 de カタリーヴァ」の第5回を開催しました。参加者は、事務局・スタッフを合わせ24名でした。

まずは、「河畔 de おためし大作戦！」の活動報告会をしたあと、グループごとに活動を振り返り、今後の挑戦についても語り合いました。そして最後に、基本構想（案）の説明を聴いたあとグループで意見交換。最後に感想を発表しました！

かわらばん
Vol.5

テーマ：おためしPROJECT発表会

1 おためしPROJECT発表会

5つのグループから、活動報告がありました。



「全員集合しちゃう？ 皆であったまろうぜえ～！」

とにかく寒いので、あつたかいものをみんなで食べよう！ということで、鍋とホットワイン、犬山焼で炊く土鍋ごはんをつくりました。

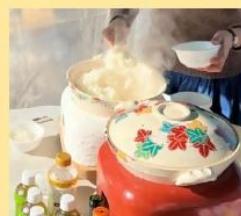
（1月22日早朝からお昼頃迄実施）



下茹でしておいた野菜などを入れて100杯弱の鍋を提供しました。

犬山焼の土鍋で弱火で30分炊き上げたごはんは20食提供。
どちらもとても美味しいできました！

自転車やランニング中の人が、近隣の人など思ったよりたくさんの方が来てくれました！



「鍋無料」の看板を途中から設置。できあがるまでに時間がかったので「何時に出せます」という告知ができたらよかったです！

「みんなでタマリーバ（夜のおためし）! ～内田ストーリーツアー河畔 DE あそぼ～」

12月23日と1月6日の16:30～19:00、「みんなでタマリーバ（夜のおためし）」として堤防に手作りバーカウンターを設置するなど河畔に滞在。大寒波で体の芯まで冷えましたが、お茶やお酒をみんなで飲んで河畔を楽しみました。ゆっくりくつろげる仕掛けは必要だと感じました。



1月22日には午前午後の2部制で「内田ストーリーツアーコロナDE あそぼ～」を開催。子ども会に協力していただきチラシを発信し、各回先着20名が集まりました。ホテルインディゴにはチェックインなどの体験もできる子ども向けツアーをしていただきました。そして木曽川河畔の歴史を知るツアーのあと、河畔に戻って書初めや福笑い、コマなどの遊び。わん丸君が大人気でした。地域との関わりもでき、地元を知り地元をもっと好きになる。子ども達にとってもいい機会になりました！



「犬山の河川空間を見つめなおす」



「河畔開発研究会」として①人を惹きつける要素（景色や空間）②犬山ならではの歴史、自然、観光資源（潜在的な魅力）③新旧融合による新しい価値の創造を見つめ直すことを狙いとしました。

船やドローンを使って観察したいと思ったのですが、色々な理由から叶わず、自分達の足で、ツインブリッジからライン大橋の間の木曽川河畔を犬山側と鵜沼側から歩いてまとめました。

①の視点としては、自然を活かした雰囲気づくり、犬山城への入口にふさわしい景観、犬山遊園駅から成田山への広がり、河畔からお城までのつながり、河畔の緑と桜をどう活かすか。②の視点としては、歴史的背景のアピール、案内板の充実と多言語化。今後は船の活用や名鉄とのタイアップの強化を。

私たちの「夢」提案としては、新しい河畔のスタートに向けて「犬山遊園駅」が「犬山城駅」になったらいいなと思います！



河畔から城までの繋がりの悪さ



緑でつなげる



フォトスポット

「誰もがアクティブアーティスト」



朝市に合わせて8時から、暖かいスープカレーを食べながら船上ライブを楽しんでいただきました。みんなが挙げたワードで即興の歌も披露。寒い中すこかった！

といろんな方から言っていただきました。スープカレー

は75食提供。わん丸君も来てくれました。おしゃれなキャンプグッズでゆっくりするスペースもつくりました。

ライブが終った後には船を出しました。お城も空もきれいに見えるので一般の方も乗船できたらおもしろい！

昔、犬山には川の上で楽しむ文化があったということで、もう少し安定したステージで、音楽だけでなく落語、映画鑑賞、フラダンスなど、どんどん試せたらいい！

テーブルや椅子をもっと用意できればよかった。おしゃれな防災ベンチが設置できるとおもしろいと思います！



3 グループワーク②「基本構想(案)とりまとめに向けて」

基本構想(案)について、おためしをしたことで見えてきた整備に活かしたいことを各グループで話し合いました。

出された意見

- ・遊歩道は広くなるといい
- ・幅員確保の為に張り出しスペースを
- ・遊歩道と車道がフラットだと使い勝手が良い
- ・子どもの目線から川が見えるといい
- ・4つのテーマに「歴史」という概念を加えて
- ・歴史的な雰囲気を反映したデザインに
- ・桜の方向性についても触れるといい
- ・桜並木は夏の木陰にもなる。若返らせ残したい
- ・温かみがある灯り。光量は抑えて、距離を長く
- ・オブジェの灯りもあるといい
- ・電源必要



まちづくりの考え方、方針（目標）を定める「基本構想」には、カタリーヴァで語られたこと、行われたことも要素にしながら、第3回で出された「水の流れと人の流れ」、「緑と光の共存」、「テラス」、川辺で遊ぼう」の4つのテーマを取り入れていきたいと考えます。遊歩道と道路、川側との高低差をどうするか。テラスや商業施設などをどう配置するか。法規制の問題があるので、住民のみなさんの後押しも大事になります！



IDEC 大森さん



アンケートより こんな短期間にどのグループもよくやりきったなあ、ということに尽きます。とても寒かったけど、楽しかった！／見えてきた課題や解決策を次に活かして継続していけるとよい／地元の良さやアピール点が再確認できた／初めて参加しましたが話しやすい会で楽しかったです ほか

河畔deカタリーヴァ⑥

3月15日(水)19:00～@臨江館
「確認しよう！基本構想(案)」
河畔空間の基本構想案を確認！

新規参加者大募集！

対象は、内田地区住民、内田地区に関わりのある方。右記までお申し込みください！

犬山市役所 経済環境部 観光課（小澤）

電話： 0568-44-0342 (土日祝のぞく)
メール： 040500@city.inuyama.lg.jp



犬山市のホームページで、河畔 de カタリーヴァの取り組みをご覧いただけます↑

宵のカタリーヴァ 報告書

1. 目的

令和4年度に木曽川河畔遊歩道整備に向けた地元住民などとのワークショップ「河畔 de カタリーヴァ」を開催して河畔空間のテーマや求められる機能についての意見交換をはじめ、使い方を確かめるために「河畔 de おためし大作戦」を実施し、参加者が4つのグループに分かれて自らで企画・実践を行った。

本企画は、「河畔 de カタリーヴァ」の参加者と継続的に木曽川河畔での様々な取り組みを実践していくため、ロングラン花火期間中の実証実験として開催している「宵のいぬや MARCHE」へ体験ブースとして出店した。

2. 日時

日程 令和5年8月4日(金)・5日(土) ※2日間

※ロングラン花火は8月1日(火)～10日(木) ※10日間

時間 準備 午後5時～

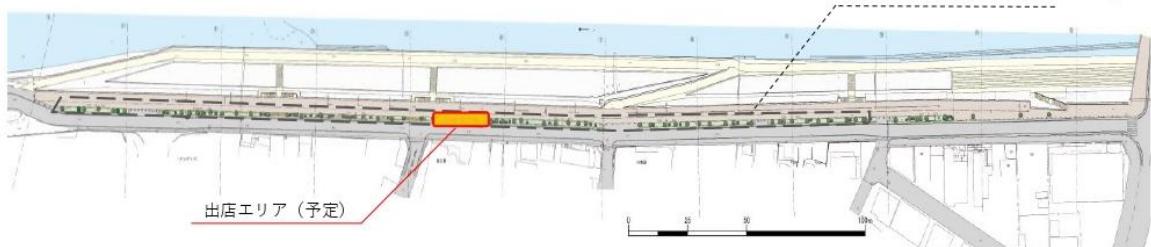
実施 午後6時～午後8時30分 ※各日の花火打ち上げは午後8時より10分間

撤収 午後9時まで

3. 場所

木曽川河畔遊歩道 臨江館北側 付近

宵のいぬやマルシェ出店範囲
(最大23店舗)



4. 参加者

○ チーム名：ぼんぼこ (わなげ、ボーリング、アフリカ体験コーナー)

一般 6名、事務局 1名 計 7名

○ チーム名：かざぐるま (光る！風車クラフト)

一般 6名、事務局 1名 計 7名

延べ参加者数 14名

5. 成果

体験ブース名	8月4日(金)	8月5日(土)	合計
わなげ、ボーリング、アフリカ体験コーナー	168名	172名	340名
光る！風車クラフト	231名	271名	502名
合計	399名	443名	842名



宵のカタリーヴァ 出店のようす

わなげ、ボーリング、アフリカ体験 コーナー



かざぐるまクラフト コーナー



柿狩り & 犬山朝市へ出店！ 報告書

1. 目的

令和4年度に木曽川河畔遊歩道整備に向けた地元住民などとのワークショップ「河畔 de カタリーヴァ」を開催して河畔空間のテーマや求められる機能についての意見交換をはじめ、使い方を確かめるために「河畔 de おためし大作戦」を実施し、参加者が4つのグループに分かれて自らで企画・実践を行った。

本企画は、「河畔 de カタリーヴァ」の参加者と継続的に木曽川河畔での様々な取り組みを実践していくため、River to Summit2023で犬山朝市が出店することに合わせて「柿狩り & 犬山朝市へ出店！」として実施した。

2. 日時

< 収穫 > 令和5年11月4日（土）午前 9時～正午

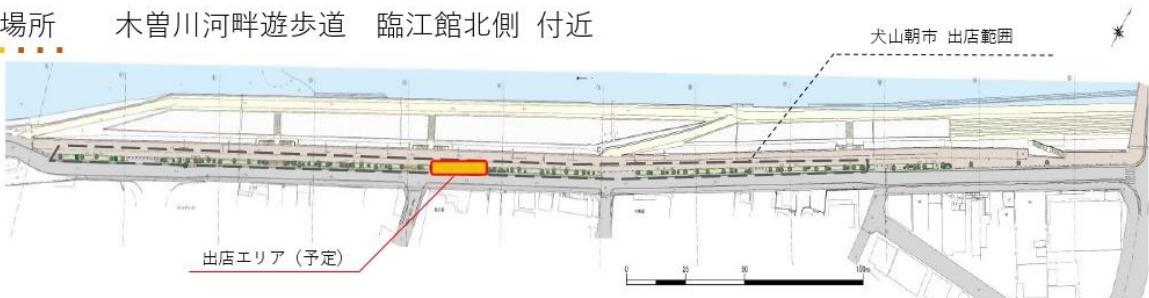


< 出店 > 令和5年11月5日（日）午前 6時～正午

※ 「River to Summit 2023」での犬山朝市出店も11/5（日）に開催

3. 場所

木曽川河畔遊歩道 臨江館北側 付近



4. 参加者

○ 11月4日（土）

一般 16名（大人11名、小人5名）、事務局2名 計18名

○ 11月5日（日）

一般 15名（大人9名、小人6名）、事務局2名 計17名

延べ参加者数 35名

5. 成果

○ 11月4日（土）

柿を約340個収穫

（内訳：良品約170個、小傷あり約20個、販売不可約70個、干し柿約80個）

○ 11月5日（日）

良品3個200円、小傷あり2個100円、干し柿2個300円で販売

5時間（午前7時～正午）販売して売上金17,200円 ※良品は完売

諸費用を除いた8,000円は次回のカタリーヴァ活動費に充てる。

柿狩り & 犬山朝市へ出店！ —11/4 柿狩りの様子—



柿狩り & 犬山朝市へ出店！ — 11/5 出店の様子 —



河畔 de おためし 大作戦！ 2024

おためし 1 桜ライトアップ

20 03.01 - 金 - ▶ 04.09 - 火 - 各日 PM 5:00 ▶ PM 9:00



内田地区の河畔空間を高質化して新たなにぎわいづくりと
憩いの場所づくり、さらには犬山城下町から内田地区への
回遊ルートを実現するため“あかり”の実証事業として
ストリングスライトを40日間にわたり設置します。

ー あかりの予定設置範囲 ー



おためし 2 ナイトマーケット

20 03.22 - 金 - 23 - 土 - 29 - 金 - 30 - 土 -
各日 PM 5:00 ▶ PM 8:30

桜が咲くころ、温かい飲み物
や軽食などを楽しめるよう
約10店舗が出店して夜の
にぎわいづくりをおためし！



おためし 3 河畔 de カタリーヴア

～小曾川河畔空間整備に向けた対話の場～
20 03.22 - 金 PM 6:00 ▶ PM 8:00

桜の下で花見をしながら河畔のミライを語り合いましょう
対象：内田地区にお住まいの方、もしくは河畔に関わり
のある方

参加希望の方は次の項目をGoogleフォーム、
メール、窓口のいずれかでお申し込みください
①名前 ②住所 ③電話番号 ④年代 ⑤アドレス

申込期限 R6.3.15（金）まで



お申し込み
はこちら

■ 主催 犬山市経済環境部 観光課、一般社団法人 犬山市観光協会

■ 協力 犬山朝市協同組合

■ お問い合わせ先 犬山市 経済環境部 観光課 TEL:0568-44-0342 Email:040500@city.inuyama.lg.jp

※ 本チラシに使用している写真はすべてイメージです。また、天候等により内容が変更となる場合があります。



河畔 de おためし大作戦！2024

R6.3.22 河畔 de カタリーヴァ 1/2





河畔 de おためし大作戦！2024

R6.3.22 河畔 de カタリーヴァ 2/2





R6.7.17 河畔 de カタリーヴァ

ラジオ体操のようす

日時	令和6年7月17日（水） 午前6時30分～午前6時40分
場所	臨江館 付近 遊歩道
参加者	約50名

木曾川河畔

ラジオ 体操

新しい朝が来た 希望の朝だ

日 時
7/16（火）7/17（水）
8/29（木）8/30（金）
6:30～6:40 午前未申止

子どもも大人も誰でも参加できます。
参加者にはブチフレゼントあります。
ラジオ体操カードを持って来てね！

音の古アリ・グッ丁香
日本ライン夏まつりロングラン花火
開催期間のうち8/2（金）8/3（土）
子ども向け体験ブースを出店します。
遊びに来てね！

【主催】河畔deカタリーヴァ 【協力】犬山市経済環境部観光課

木曾川河畔（階段下）にて
和風旅館臨江館
ヒストロ館
アゲルインディゴ
犬山市楽園

お問い合わせ
木曾川河畔（階段下）にて
和風旅館臨江館
ヒストロ館
アゲルインディゴ
犬山市楽園



R6.8.2 - 3

宵のカタリーヴァ 報告書

1. 目的

令和4年度に木曽川河畔遊歩道整備に向けた地元住民などとのワークショップ「河畔 de カタリーヴァ」を開催して河畔空間のテーマや求められる機能についての意見交換や実証事業として「河畔 de おためし大作戦」を実施した。本企画は、「河畔 de カタリーヴァ」の参加者と継続的に木曽川河畔での様々な取り組みを実践していくため、ロングラン花火期間中の実証実験として開催している「宵のいぬや MARCHE」へ体験ブースとしてR5年度から継続して子ども向け体験ブースとして出店した。

2. 日時

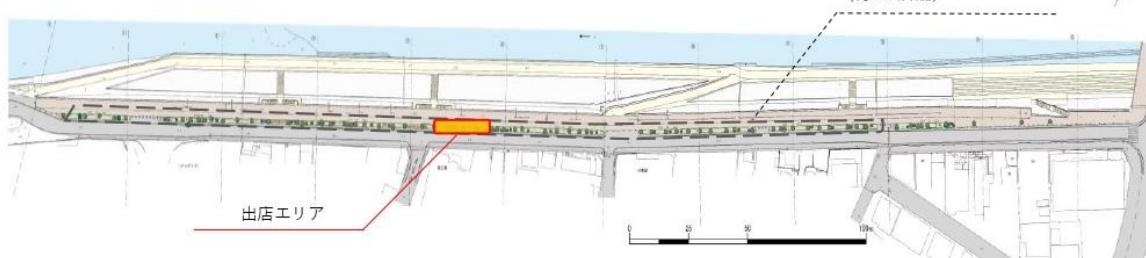
日程 令和6年8月2日 金・3日 土 ※2日間
 ※ロングラン花火は8月1日 金～10日 土 ※10日間

時間 準備 午後5時～
 実施 午後6時～午後8時30分 ※各日の花火打ち上げは午後8時より10分間
 撤収 午後9時まで

3. 場所

木曽川河畔遊歩道 臨江館北側 付近

宵のいぬやマルシェ出店範囲
(約20店舗)



4. 参加者

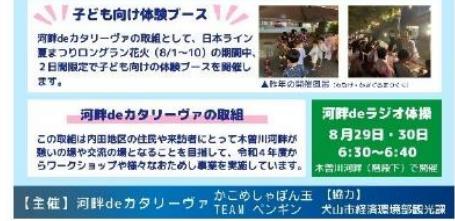
TEAM ペンギン (水鉄砲を使った射的)	一般 15名 事務局1名 計 16名
かこめ しゃぼん玉 (大きなしゃぼん玉)	一般 10名 事務局1名 計 11名
延べ参加者数 27名	



5. 成果

体験ブース名	8/2 金	8/3 土	合計
TEAM ペンギン (水鉄砲を使った射的)	88名	118名	206名
かこめ しゃぼん玉 (大きなしゃぼん玉)	25名	29名	54名
合計	113名	147名	260名

※ 参加料は各ブース 100円／回





R6.8.2-8.3 木曽川河畔

宵のカタリーヴァ 1日目の様子 1/2





R6.8.2-8.3 木曽川河畔

宵のカタリーヴァ 1日目の様子 2/2





R6.8.2-8.3 木曽川河畔

宵のカタリーヴァ 2日目の様子 1/2





R6.8.2-8.3 木曽川河畔

宵のカタリーヴァ 2日目の様子 2/2

